

平成20年（2008）12月1日～3日

平成20年度（2008）

第4回出雲市議会（定例会）

一般質問通告一覧表

平成20年度（2008）第4回出雲市議会（定例会）一般質問通告一覧表 目次

12月1日（月） 10:00 開会			12月2日（火） 10:00 開会			12月3日（水） 10:00 開会		
順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ
1	米山 広志	1	1	長岡 幸江	13～15	1	遠藤 力一	21～22
2	山代 裕始	1～2	2	板倉 明弘	15～16	2	小汀 英久	22
3	勝部 順子	3～6	3	板倉 一郎	16～17	3	長廻 利行	23
4	大國 陽介	6～9	4	原 隆利	17～18	4	多久和 康司	24
5	高野 成俊	9～10	5	萬代 弘美	18～20	5	荒木 孝	25
6	坂根 守	11	6	石川 寿樹	20	6	福代 秀洋	26
7	曾田 盛雄	12～13	7	珍部 全吾	21			

平成20年度（2008）

第4回出雲市議会（定例会）一般質問通告

質 問 者		22 米 山 広 志	
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 地籍調査	1. 平成17年度～19年度の事業実績と平成20年度の予算 2. 旧出雲市、平田市、佐田町、湖陵町、多伎町、大社町の地籍調査の実態 3. 今後の計画	市 長	
2. 出雲クリーンセンター・リサイクルセンター	1. 施設の土地の権利者 2. 業者との契約（契約金額、期間、運営経費等）	市 長	
3. 陸上自衛隊出雲駐屯地の射撃場	1. 射撃場移転を過去協議されたのか 2. 現在の状況で問題はないか	市 長	

質 問 者		24 山 代 裕 始	
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 来春の市長選への考え		市 長	

<p>2. 出雲市の行政組織と庁舎について</p>	<p>1. 新庁舎移転に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 庁舎建設の進捗状況と移転スケジュール ② 新庁舎での各部課の配置 ③ 新庁舎に入らない部、課はあるのか、あれば、その理由 ④ 今後の本庁の部課の組織の見直しや変更について <p>2. 支所の見直しについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 支所の見直しはどのように計画しているのか ② 支所の職員体制はどうなるのか ③ 将来の支所はどうなるのか ④ それぞれの支所の庁舎はどのように活用するのか。 	<p>市長</p>	
<p>3. 消防体制について</p>	<p>1. 消防業務の受委託の考え方について</p> <p>2. 平田消防署、大社消防署の庁舎整備について</p> <p>3. 消防団体制について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 装備の機動化について ② 消防コミュニティセンターの整備について 	<p>市長</p>	

質 問 者	21 勝 部 順 子		
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 定額給付金について	<p>与党は11月12日、定額給付金の支給額を決定しました。支給額は一人12,000円。65歳以上の高齢者と18歳以下の子どもには8,000円が加算されます。市町村が給付の実務を担うこととなりました。詳しい給付方法は、地方自治体の意見も十分踏まえ、総務省の「定額給付金実施本部」で検討が進められています。定額給付金は、生活支援だけでなく、景気対策として家計の消費を下支えする効果が大いに期待されます。年度内の迅速な実施が待たれます。次の点について伺います。</p> <p>① 「定額給付金」に対する市長の見解。</p> <p>② 所得制限についての考え。</p> <p>③ 給付について、スムーズな対応が求められます。「定額給付金実施本部」を立ち上げ、万全を期していただきたい。</p>	市 長	
2. 商品である中古軽自動車に関する軽自動車税の課税免除について	<p>市条例の課税免除の項目「商品であって使用しない中古軽自動車等」の中に、中古自動車販売業者名義で届出されている商品軽自動車を加えて、課税免除の対象にすることについて市の考えを伺う。</p> <p>中古自動車販売業者が、展示販売のために所有する中古軽自動車に対する、軽自動車税の徴収権者は市長であり、毎年4月1日現在の所有者に対して課税されています。</p>	市 長	

	<p>平成12年4月1日、当時の自治省税務局は、中古自動車販売業者の所有する自動車にかかわる自動車税の取扱いについて、免除または軽減することが適当であるとの通達を示しました。その通達に基づき、同年11月1日に市町村税務研究会が発行した市町村諸税逐条解説には、新車、中古車にかかわらず商品であって使用されていない軽自動車、いまだ流通段階にあり使用段階にいたっていないものについては、地方税法第6条の規定に該当するものとして、条例で課税対象から除外することが適当であろうとの見解が示されました。平成15年度から北九州市で商品軽自動車の軽自動車税の課税免除が実現、そして、平成20年3月末現在で、12都道府県76市町村で課税免除が実現しています。平成15年12月3日付けで、「島根県軽自動車協会」「島根県中古自動車販売協会」から出雲市長に対して、要望書が提出されています。内容は、商品である中古軽自動車に対する軽自動車税の課税免除を求めるものです。</p> <p>市長は16年1月14日付で、せっかくの要望なので、今後検討してまいりたいと回答されています。その後、どのような検討がなされたのか。また課税免除について、どのようにお考えか伺います。</p>		
<p>3. 中小企業の緊急保障制度について</p>	<p>10月31日からスタートしました中小企業のための「緊急保障制度」は大変な反響です。銀行によっては、一向に厳しいままだとの声もあり、全てそのまま融資実現にならな</p>	<p>産業観光部 長</p>	

	<p>いこともありますが、スタートからすでに総額2,380億円(11月19日現在)が貸し出されています。</p> <p>新しい「緊急保障制度」は原油高騰などで、原材料価格や仕入れ価格が高騰しても、価格転嫁できずに経営が悪化し、必要な事業資金の調達に支障をきたしている中小企業者に対して、円滑な資金供給を行うためのものです。</p> <p>これまでのセーフネット保障は、製造業、建設業など185業種が指定業種でしたが、新制度では、飲食店や不動産業、加工製造業、卸売業、小売業など「618業種」に拡大されました。制度拡充を求める中小企業をほぼ全てカバーしています。戦後最大といわれる不況の今、中小企業の方々の力になれる制度だと確信いたします。この新制度の周知・広報を急いでされることを望むものです。以下の4点について伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 緊急保障制度の周知徹底について。 ② 緊急保障制度の融資の状況について。 ③ 中小企業の方の思いや声など、把握されているのか。 ④ 課題について。 		
4. 子育て支援	<p>認定子ども園について</p> <p>認定子ども園は、就学前の教育・保育ニーズに対応する新たな選択肢として、</p> <ul style="list-style-type: none"> *保護者が働いている・いないにかかわらず利用可能。 *集団活動・異年齢交流に大切なこども集団を保ち、健やかな育ちを支援。 	市長	

	<p>*待機児童を解消するため、既存の幼稚園などが活用できる。</p> <p>*充実した地域子育て支援事業で、子育て家庭を支援。</p> <p>等を掲げ、文部科学省と厚生労働省で推進されています。</p> <p>現在、全国の自治体で、認定こども園が225施設整備されています。</p> <p>出雲市でも、認定こども園の設置を進める考えはないのか伺います。</p>		
--	---	--	--

質 問 者		1 大 国 陽 介	
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 市長の政治姿勢について	<p>1. アメリカ発の経済悪化は日本経済を直撃している。実物経済にも大きな影響を及ぼしており、「外需依存型」の日本経済のもろさが露呈している。外需中心の経済から家計に軸足をおいた経済の仕組みへと日本は転換すべきと考えるが、市長の所見を伺う。</p> <p>2. 大企業を中心にリストラがはじまり、市民生活にも影響が出始めている。この経済悪化から市民生活を守る市長の決意を伺う。</p> <p>3. 阿國座をめぐる問題を中心に、市政のあり方が根本から問われる事態となってい</p>	市 長	

	<p>る。市長は「住民が主役」と言われるが、市長にとって「住民自治」とはどのようなものであると認識されているのか、所見を伺う。</p>		
<p>2. 青年をはじめとする雇用対策について</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 市内及び県内の雇用者に占める非正規労働の割合は、10年前と比較してどう変化しているか、具体的な数値で示されたい。 2. 市内及び県内の誘致企業において、非正規労働の割合が10年前と比較してどう変化しているのか、具体的な数値で示されたい。 3. 最近20年間において、市内誘致企業が自治体から受けた補助金は、総額いくらか。 4. 総合雇用情報センター（ジョブステーション出雲）の利用実績と、この間の相談内容の特徴としてどのようなことがあげられるか、示されたい。 5. 若者を使い捨てにする派遣労働の拡大は、若者の将来の希望を奪い将来の社会の担い手も育たない。さらに若者の定住にも逆行するものである。市の認識と所見を伺う。 	<p>産業観光部 長</p>	
<p>3. 国民健康保険料は引き下げ、資格証の発行は中止を</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 来年度の国民健康保険料（1人あたり平均額）はいくらになる見通しか。 2. 出雲市において、保険料を一人あたり1万円引き下げるのに必要な金額はいくらか。 3. 国民健康保険の対象となる世帯のうち、保険料を滞納している世帯数、割合はいくらか。 4. 「資格証」及び「短期証」が発行されてい 	<p>健康福祉部 長</p>	

	<p>る世帯数、割合はそれぞれいくらか。</p> <p>5. 事実上の保険証取り上げとなる「資格証」の発行は中止すべきと考えるが所見を伺う。</p> <p>6. 「資格証」発行世帯のうち、18才未満の子どもが含まれる世帯数及び割合はいくらか。</p> <p>7. 子どもが「無保険」の状態であることに対する市の認識を示されたい。</p> <p>8. 子どもの「無保険」は直ちに解消されるとともに、国に対しての財政支援及び法改正を要求することを求めるが、いかがか。</p>		
4. 支所の機能は縮小することなく充実を	<p>1. 各支所における組織編成の変遷と、職員配置数の年度ごとの推移を示されたい。</p> <p>2. 合併して以降、旧平田市、旧大社町、旧多伎町、旧湖陵町、旧佐田町では、役場が支所に変わり、行政の住民サービスは明らかに低下していると考え、所見を示されたい。</p> <p>3. 旧自治体を中心に、「住民の声が届きにくくなった」「支所に行ってもなかなか問題が解決せず、以前と比べて時間がかかるようになった」などの声が寄せられている。</p> <p>4. 支所機能は、縮小ではなく、権限や人員を強化するなど、むしろ充実させることこそ求められているが、この地域住民の声にどう応えられるか伺う。</p>	地域振興部 長	
5. 住民合意のない出雲阿國座は直ちに中止を	<p>1. 市民の圧倒的多数が、「出雲阿國座」計画の中止を求めているにもかかわらず、事業を進めるのは住民自治に反すると考える。</p>	文化企画部 長	

	<p>「議会が予算を認めている」「事業を進めれば理解がすすむ」などといって、単純に済まされることではない。市長をはじめ市当局の責任も大きく問われているが認識を伺う。</p> <p>2. 市民の十分な合意を得ることなしに事業を強行する姿勢は理解することができない。予算を提案するのに、市民の理解はなくてもいいとお考えか。</p> <p>3. 「出雲阿國座」建設事業の財源のうち、国土交通省のまちづくり交付金があるが、国に対して「事前評価チェックシート」を提出されているはずである。各項目について、どのように評価し記入されたのか具体的に示されたい。</p> <p>4. 住民合意のない「出雲阿國座」建設計画は、直ちに中止すべきと考えるが、いかがか。</p>		
--	--	--	--

質問者	12 高野成俊			
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事	
1. 松くい虫防除空中散布問題と森林の保全について	<p>松くい虫防除対策検討会議の報告をふまえ、来年度の松枯れ対策と将来の森林政策について伺う。</p> <p>① 景観や防砂などの観点から松林を保全する対策をどのように考えているのか。</p>	市長		

	<p>② 枯損木、立ち枯れ状態の松の対策は。</p> <p>③ 侵食、荒廃が進んでいる松林の保護は、いかなる手段を講じられるのか。</p> <p>④ 抵抗性松や新たな樹種などの転換を図る計画はあるのか。また、あればどのように考えておられるのか。</p> <p>⑤ 今回の松くい虫防除空中散布による健康被害や昨今の松林の現状をふまえて、空散事業の執行機関としての市長の所感。</p>		
2. 中山間地域をはじめとする過疎化地域対策について	<p>人口減少地域への定住対策について</p> <p>① 人口が減少している地域ではどのような問題、課題があると考えておられるのか伺いたい。</p> <p>② 人口減少地域のコミュニティーの将来像をどのように考えておられるのか。</p> <p>③ 人口減少地域への定住対策としての施策をどのような事を考えておられるのか。また、施策を講じてこられたのか。</p>	市長	
3. 阿國座建設について	<p>12月議会初日の第4回補正予算（出雲阿國座の採決）をうけて、出雲阿國座建設について伺う。</p>	市長	

質問者	18 坂根 守		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 市内二つのケーブルビジョン会社の統合はできないか	<p>1. 出雲ケーブルビジョンと平田ケーブルビジョンの統合はできないのか。私は出雲ケーブルビジョンを見ているが斐川町の話題はよく見るが市内平田地区の話題はほとんど見ることがない。</p> <p>2. 二つの会社に市は出資をしているが、それぞれ金額と資本金に対する割合はいくらか。また役員の派遣はあるのか。</p> <p>3. 2011年に地上デジタル放送になるが、放送チャンネルに変わりはないか、毎月の金額も変わりはないのか。</p>	市長	
2. 衆議院の選挙区の見直しはいつあるのか	<p>1. 市内が一区と二区の選挙区に分割されている。自治体として一選挙区が望ましいと思う、統合の見通しは。統合への働きかけはしているのか。</p> <p>2. 分割されていることにより、費用はどれだけ多くなるのか。</p>	市長	
3. 多伎町の風力発電は故障原因が多いと感じるが、原因は何か、対策はあるのか。	<p>1号機・2号機のこれまでの故障回数は、運転休止日数はいくらか。運転休止中の売電収入の減は全て保険で保証されるのか。</p>	市長	

質 問 者	10 曾 田 盛 雄		
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 山(森林)の保全対策は	<p>1. 出雲市全体の田・畑・果樹園・山、それぞれの面積と市有林、民有林の区分は把握してあるか。</p> <p>2. 出雲市鹿対策基本計画について</p> <p>3. 松くい虫被害防止対策は、今後どのように進めるか。</p> <p>4. 将来、山の保全、森林整備は益々必要と考える。自然環境の保護、循環型社会の構築、雇用の場の確保の面から、また不況を生き抜くためには、一つの手法として、50年間(半世紀)手つかずに放置していた、山の資源を活用すべきと考えるが、事業計画でもあるのか市長のご所見を伺う。</p>	市 長	
2. 農業振興について	<p>1. 世界貿易機構(WTO)の本部はスイスのジュネーブにあると伺っております。世界的な金融危機による貿易への影響が懸念され世界全体に不況の荒波が押し寄せようとしております。WTOにおいて多角的貿易交渉の早期妥結を図る動きもあったようですが、金融、工業関係、いわゆる農業に対して、商工業、農業交渉と非農産品交渉は、各国国民の食料を守る立場から難しい局面を迎えようと承知している。食料の安定的な供給確保、国民の主要食物は自国で作る、食糧として消費するのが常識であり原則と考える。市長のご所見は。</p>	市 長	

	<p>2. 来年度(平成21年度)の米の生産調整(転作)目標面積は。その上でこの制度はいつまで続くのか、国なり県から示されているのか。</p> <p>3. 将来の米の需要と価格はどの程度になるのか。燃料価格は以前よりも下降してきているが、資材・肥料は大幅にアップする見込み、どのように考えるか。</p> <p>4. 安全、安心な食料供給、生産者の顔が見える地産地消をもっと進め農家の所得、収入が向上する仕組みが急務と考える。以上の4点について、市長のご所見を伺う。</p>		
--	--	--	--

質問者	17 長岡幸江
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 地域の活性化と地方分権の対応策いかに	<p>1. 地域の活性化を旨とする前に自立を前提とする地方分権を前提に政策展開を図らなければと考えます。地域づくりは人づくり、人は社会の資源とも云われます。地方分権を市民の皆様にいかような方策をもって理解して頂き、分権社会構築を旨とするお考えか先ず伺います。</p> <p>2. 激変する現代の地球社会を生きるには、住民力・行政力をいかに連携、連動させ、協働していける体制づくりが不可欠と考えます。新時代を生きる協働型の政策形成が</p>	市長	

	<p>求められます。この課題についてのお考えを伺います。</p> <p>3. 地域の活性化は、産業振興による経済成果にあると存じます。地域自立の産業政策は、地域の経済を興す力、地域力を考え、産業の創出や雇用創出を旨とする事を考えねばと考えます。地域力・住民力をいかなる手法をもって引き出し、地域の活性化を図るお考えか。また、この課題をクリアするには、画期的な企画力と行政力をもっての対策が問われます。いかがお考えでしょうか。</p>		
<p>2. 地域教育力再生プランへの取組みいかに</p>	<p>1. 近年の少子化や、核家族、都市化、人間関係の稀薄化により地域の教育力の低下が問題となり、地域の教育力の再生を総合的に進めることを目的としたこのプランについて、当市もそれぞれに取り組まれています。その現況をどう分析し、学校を基点に地域、家庭、行政機関といかに連携し、今後に備えていくお考えか先ず伺います。</p> <p>2. 学社連携は、学校教育と社会教育（家庭教育も含む）とが相互補完的に協力し合う関係。また学社融合は学校教育と社会教育が部分的に重なり合う関係としていますが、本市では、どのような基本方針の基に、いかなる施策をもって、学社連携・学社融合を推進されているのかこの現況と今後の課題をお聞かせ下さい。</p> <p>3. 総合的に学習を組織する過程において、「生きる力」の育成が重視され、「総合的な</p>	<p>教 育 長</p>	

	<p>学習の時間」が導入され国際理解、情報、環境、福祉、健康などの課題を総合的に探求し、体験学習や、地域の特色をとり入れた学習が奨励されていますが、当市は何を課題に取り組み、活動展開をされているか。現況と今後の課題について伺います。</p>		
--	--	--	--

質 問 者	19 板 倉 明 弘
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 家庭教育支援のための施策について	<p>1. 地域における家庭教育支援基盤形成事業の具体的な取り組みを伺う</p> <p>2. 児童ふれあい交流事業との連携について伺う</p> <p>3. 小・中学生と子育て中のお母さんと赤ちゃんとが関わる「赤ちゃん抱っこ授業」について伺う</p>	市 長	
2. 小・中学生の携帯電話所有の是非について	<p>1. 携帯電話の所有状況と学校での指導内容を伺う</p> <p>2. 携帯「小中学生は禁止」提言について教育委員会の見解を伺う</p>		
3. 地域学校運営理事会への学校管理費等の予算配分にかかる裁量権の付与について	<p>1. モデル校での実施状況を伺う</p> <p>2. 地域開放に係る学校体育館料金の利用者負担について方針を伺う</p>	教 育 長	
4. 学校評価制度について	<p>1. 学校評価の実施状況を伺う</p> <p>・評価内容、評価実施者、年間実施回数</p>	教 育 長	

	2. 評価を学校の経営計画に反映させる取り組みについて伺う		
--	-------------------------------	--	--

質問者	6 板倉 一郎
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 出雲市の景気対策について	<p>1. 出雲市の景気について 出雲市の商工業の状況、出雲市の雇用状況について伺う。</p> <p>2. 追加の景気対策について</p> <p>① 第2次の追加対策について市長の考えを伺う。</p> <p>② 住宅リフォーム助成事業の追加募集をする考えはないか伺う。</p> <p>③ 政府の追加経済対策の柱である定額給付金に対する対応について伺う。</p> <p>④ 地域内経済を活性化させるために地域通貨券の検討を実施する考えはないか伺う。</p> <p>⑤ 今後、景気の悪化に伴い、失業者が増えると考えられる。就労支援の取り組みについて伺う。</p>	市長	
2. 出雲市の福祉事業について	<p>1. 乳幼児医療費の無料化について</p> <p>① 年齢を就学前までに引き上げる考えはないか。</p> <p>② その場合の費用は、いくらになるか伺う。</p>	市長	

	<p>2. 無保険の子どもの解消</p> <p>① 出雲市の無保険の子どもの人数について伺う。</p> <p>② 子どものいる世帯に対し特別な取り組みを実施する考えはないか伺う。</p> <p>3. 育児支援について</p> <p>景気の悪化により、夫婦とも働き世帯が増えると考えられる。保育園などの受け入れ体制について伺う。</p>		
--	---	--	--

質問者	26 原 隆 利		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. トキ分散飼育の今後	<p>1. トキ分散飼育地認定の可能性と時期</p> <p>2. 環境庁が示す、トキ分散飼育の目的と飼育設備整備内容</p> <p>3. この事業に対する現在までの投資額と、今後の予想される整備費並びに運営費</p> <p>4. 国、県の関与と財政負担</p>	市長	
2. 阿國座建設に関する こと	<p>1. 「出雲市を愛する会」が行った市民アンケートについての見解</p> <p>2. 11月19日に行われた大歌舞伎公演の実績</p> <p>3. まちづくり交付金は次年度繰り越しができないか</p> <p>4. 建設予定地の土地所有者・出雲大社との賃借正式契約はいつの段階か</p>	市長	

	5. 松竹(株)との信頼関係は 6. 「四国こんぴら歌舞伎」の収支について 7. 管理運営費について		
--	--	--	--

質 問 者	20 萬 代 弘 美		
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 障害のある子どもたちに放課後の保障と教育の充実を	<p>1. 障害のある児童・生徒の放課後・長期休業中の生活と活動を保障する「障害児学童保育」を市の事業として実施を求める。</p> <p>障害のある子どもたちの放課後や長期休暇中の生活は大変厳しい状況に置かれており、改善・充実を求める切実な声広がっている。</p> <p>放課後の居場所として利用されている日中一時支援事業や各地域の児童クラブの受入れ体制の充実を図ることと同時に、障害のある子どもたちがこの出雲市で、安心して暮らせるために「障害児の学童保育」を市の事業として実施することを強く求める。</p> <p>2. 心身に重い障害のある子どもたちが、住む慣れた地域で教育・療育が受けられる養護学校の整備を</p> <p>現在、松江市の清心養護学校に通学し、リハビリなど療育を受けているが、長時間の</p>	市 長	

	移動で子どもの体力に与える問題、親の負担など大変困難な状況に置かれている。一刻も早く住み慣れたこの出雲市で医療設備の充実とともに養護学校の整備を。		
2. 子育ての支援策を拡充して経済的負担の軽減を	<p>子どもを産み育てる環境は、年々厳しさを増しており、とくに子育ての経済的負担の軽減は切実な願いとなっている。また、少子化対策としても積極的な取組みが求められる。市では、医療費助成制度の拡充や妊産婦検診の公費負担軽減に努力されてきたが、さらに支援策の拡充など実施に向けた取組みを求める。</p> <p>① 子どもの医療費助成制度を小学校卒業まで拡充を</p> <p>② 公費負担・無料の妊産婦検診を14回まで拡充することについて</p>	市長	
3. イズミ出店にともなう市内商業、地域経済の現状について	<p>1. 市長は、イズミ出店にあたって、繰り返し共存共栄ができると言ってこられたが、現在もそのような認識でおられるのか市長の所見を伺う。</p> <p>2. 中心商店街をはじめ、既存店など皆さんの声をその後、どれくらい聞いているのか。職員が出かけていって要望を聞くべきではないか。</p> <p>3. 阿國座建設はきっぱり中止して、市民の目線で緊急経済支援策の拡充を実施することが必要ではないか。</p>	市長	
4. 西出雲駅のバリアフリー化促進を	西出雲駅では、階段を使わなければホームに出れない構造となっている。高齢者や障害者が、安心・安全に利用できるように階段の	市長	

	解消、エレベーターの設置などバリアフリー化に向けた改善を求める。		
--	----------------------------------	--	--

質 問 者		9 石 川 寿 樹	
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
緊急経済対策を問う	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域経済の活性化と安心な生活を実現するため、先般の臨時議会において緊急経済対策が打ち出されたが、その概要を伺う。 2. 農業に係わる燃油高騰対策緊急支援事業の内容を伺う。 3. 畜産経営維持緊急支援資金貸付事業の内容を伺う。 4. 上記の2と3の事業について、JAいずもでも独自の緊急対策を講じられると聞いているが、その整合性について伺う。 5. 水産業に係わる燃油高騰対策緊急支援事業の内容を伺う。 6. 上記の2と4について、その算定方法と支給時期を伺う。 	市 長	

質 問 者	32 珍 部 全 吾
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
斐川町との合併問題について	1. 斐川町との合併問題について <ul style="list-style-type: none"> ・市長の基本的考え ・斐川町との現在の話し合いについて 2. 消防問題について <ul style="list-style-type: none"> ・合併との関連は ・分離して考える方針はあるか 	市 長	

質 問 者	3 遠 藤 力 一
-------	-----------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 小中学校の学校図書館について	1. 小中学校の学校図書館の意義とその責任者について聞く 2. 学校図書館利用の現状について伺う 3. 図書標準は達成されているか 4. 新学校図書館図書整備費の予算化状況は 5. 司書教諭はどこに配置されているか 6. 2008年度から始まった読書ヘルパーの成果は 7. 学校司書の必要性と今後の配置計画について	市 長	
2. 小中学校の学校図書館について	本年9月フィンランドに教育視察に行かれ読解力を高める授業などを見られた。 日本の子供たちの読解力が低下したと言わ	教育委員 長	

	<p>れているが、世界的に注目を集めているフィンランドと出雲市の違いをどのように捉えられたか伺う。</p> <p>フィンランドの好成績の原因として、読書量の多さ、読書への関心の高さ、これを支える図書館の存在が上げられるが、今後、出雲市の学校図書館は、どうあるべきか所見を伺う。</p>		
--	--	--	--

質問者	14 小 汀 英 久
-----	------------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
合併後の財産管理はいかに	<ol style="list-style-type: none"> 1. 合併で余分が出た財産（市・町の物品）の管理はどの様に処理されているのか伺う 2. 物品（ロッカー・机・椅子・ソファ等）の耐用年数が超えた物品についての処理は 3. 全国1782自治体中530自治体がインターネットオークションを利用し物品を売却して財源を得ているとの報道があった。この様な考えはないか 	市長	

質問者	30 長 廻 利 行		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 大社門前町の整備について	出雲大社の遷宮以来、勢溜前には人があふれ、バス停で待っている客もこれまで以上に危険な状況を見受ける。そこで、国道431号線勢溜以西の歩道整備が急がれると思うが、その整備の見通しはいかがか。	市 長	
2. 大社保育園の民営化について	<p>1. 大社保育園の民営化にあたっての基本的な考え方を伺うが、子どもを安心して預けることができるためにも、例えば民間法人の選定にあたっては、市内で経験のある法人が望ましいと考えているがいかがか。</p> <p>2. 新しい移管先法人が選定され、民営化までの期間に出来るだけ備品等の損傷のいちじるしいものは市の方で対応すべきであり、また新しい法人が将来に施設整備を行う時は法人の過度の負担とならないよう、市としても十分な対応が求められるがどのように考えておられるか伺う。</p>	市 長	

質問者	28 多久和 康 司		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
出雲市の教育について	<p>1. スーパーイングリッシュ事業について</p> <p>① これまでのスーパーイングリッシュ事業の成果は</p> <p>② 平成20年度から小学校5. 6年において英語活動が実施されたことを受けて、小中高の一貫した英語活動・学習をこれからどのように取り組みをされるのか</p> <p>2. 読書活動の充実について 取り組みの現状と今後について</p> <p>3. 小中一貫教育について</p> <p>① 平成18・19年度2ケ年のモデル校指定による成果は</p> <p>② 平成20年度における市内全中学校区において出雲式「小中一貫教育」の展開の成果とこれからの取り組みは</p> <p>4. 地域学校運営理事会の導入について</p> <p>① 役割と成果は</p> <p>② ブロック協議会の役割は</p> <p>5. メール配信の取り組みについて 安心・安全のために、各学校やブロックごとではなく出雲市が統一してやられてはどうか</p>	教育長	

質 問 者	29 荒 木 孝		
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 仮称「飯の原農村公園」建設計画について	<p>1. 長らく待ち望まれた公園整備の具現化が近づいてきた。佐田地区住民にとっては感慨深いものがあります。この間、地元の皆様の整備構想のまとめ、昨年度より本格的な実施に向けて検討委員会を立ち上げ、検討をされてきたと伺っています。計画の中に地元住民の皆さんの提案、要望が十分に取り込むことができたと思われるのか伺います。</p> <p>2. 具体的な事業の実施年度、公園整備にかかる全体事業費、事業費に充当する財源を伺います。また農村公園の管理運営についても伺います。</p>	市 長	
2. 現過疎法に代わる新法制定にどのように取り組むか	<p>1. 2010年3月末に期限切れを迎える、過疎地域自立促進特別措置法に代わる新法制定が必要である。出雲市議会では9月議会において新法制定に関する意見書の提出を議決し、関係先に提出を致しました。出雲市長を始め島根県の関係自治体、全国の関係市長会、町村会は現在どのような要望活動をされているのか伺います。</p> <p>2. 現過疎法と同じ新法制定の可能性は厳しいと考えるが伺います。</p>	市 長	

質問者	11 福代秀洋		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
弥山山地の再生、保全策について	<p>松枯れ、シカ被害、林業の低迷を受け、弥山山地について以下の点を伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 先般、弥山山地を視察された感想 2. 出雲市シカ対策基本計画は、今までの施策とどのように違うのか 3. 松くい虫防除検討会議の報告を受け、どのような松枯れ対策をしていくのか 4. 斜面災害を防止するためにどのように対処していくのか 5. 山林の再生のための方策は 	市長	